Ver.2106

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき，研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば，他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で，研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて，研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので，下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも，研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

脊椎アライメントと頚椎筋力が頚椎滑りに及ぼす影響

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院　整形外科　（研究責任者）松本　光司

＜研究期間＞

承認日　～　令和９年（西暦 2027）年　３月　31 日

＜研究の目的と意義＞

頚椎変性すべり症は、頚椎変形の一つである。この頚椎すべり症は、頸部痛や上下肢しびれ、歩行障害を引き起こし、日常生活動作を悪化させ、重症例では手術を必要とする。しかしながら、頚椎すべり症の原因は明らかとなっていない。そこで、本研究の目的は、頚椎変性すべり症の原因を明らかにすることで、予防に寄与することである。

＜利用する試料・情報の項目＞

診療記録より，年齢，性別，身長，体重，X 線写真，CT 画像，MRI 画像の情報を使用いたします。

＜対象となる方＞

西暦　2013　年　1 月　1 日～西暦　2022 年　12 月　31 日の期間に整形外科で頚椎手術を受けた方

＜研究の方法＞

以前に作成された診療録と各種画像検査結果を用いて、統計学的検討を行い、頚椎変性すべり症に影響を及ぼす因子を統計学的に検出します。

＜お問い合わせ窓口＞

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）
整形外科　氏名：松本　光司
電話：03-3972-8111　内線：（医局）2493　（PHS）8231